

森村泰昌、ヤノベケンジ、オノヨーコなど — モスクワで大規模な現代日本美術展を開幕 — 2012年3月14日～5月6日 “Double Vision: Contemporary Art from Japan”

国際交流基金では、この度モスクワ近代美術館との共催で、日本の現代美術作家を紹介するグループ展を開催いたします。

日露の新進気鋭の若手キュレーター2名が共同企画する本展覧会では、70年代からゼロ年代までに活躍する日本人アーティスト約30人を紹介します。展示は、モスクワ近代美術館の二会場、約2000平米を舞台に、第一部「Reality/Ordinary world」と第二部「Imaginary world/ Phantasms」に分かれて構成されます。第一部では、私たちの20世紀の歴史や社会構造、都市空間とのかかわりや身の回りの日常生活などを題材に制作する多彩なアーティストたちを紹介します。続く第二部では、さらに自由で豊かな個々の想像力から生まれる、時に純真、ポップで、神話的、幻想的な世界が描き出されます。一見対照的な二つのセクションは、ともすれば日本の現代社会あるいはアート両面のようにも見えてくることでしょう。

本展の実施に伴い、出品作家によるギャラリートークや、日露キュレーターの対談を予定しており、また、モスクワ開催後、イスラエル、ローマ会場の巡回も予定しています。



大竹 伸朗 <芥子 / 音影 I> 2008
Collection of the Artist
Courtesy of TAKE NINAGAWA

- 会期 2012年3月14日(水)～5月6日(日) 3月13日オープニング
- 会場 モスクワ市近代美術館 第一会場：Ermolaevsky (約 800 m²)
第二会場：Gogolevsky (約 1,200 m²)
- 企画 Elena Yaichnikova (インディペンデント・キュレーター)
保坂 健二郎 (東京国立近代美術館研究員)
- 主催 モスクワ市、モスクワ市文化省、ロシア芸術アカデミー
モスクワ市立近代美術館、独立行政法人国際交流基金
在ロシア日本国大使館

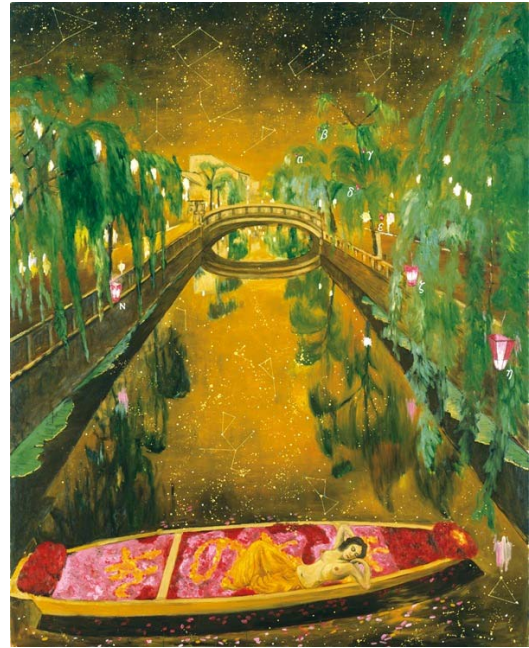
出品作家(50音順)

第一部「Reality/Ordinary world」

梅田哲也
大竹伸朗
小沢 剛
オノヨーコ
小林耕平
contact Gonzo
志賀理江子
柴田敏雄
菅木志雄
島袋道浩
高嶺 格
dumb type
Chim ↑ Pom
照屋勇賢
丹羽良徳
ホンマタカシ
森村泰昌

第二部「Imaginary world/ Phantasms」

会田 誠
石田尚志
岩崎貴宏
(梅田哲也)
小谷元彦
加藤 泉
草間彌生
さわひらき
須田悦弘
奈良美智
宮島達男
村上 隆
ヤノベケンジ
山口 晃
横尾忠則



横尾忠則 <城之崎ファンタジー> 2006



ヤノベケンジ<サン・チャイルド>2011
写真:Tomas Svab

プログラムについてのお問合せ

国際交流基金 文化事業部造形美術チーム 担当：金子・小山田・ホイル

Tel：03-5369-6062 Fax：03-5369-6038

Email: Miwa_Kaneko@jpf.go.jp, Yoko_Oyamada@jpf.go.jp, Haruko_Hoyle@jpf.go.jp

掲載に関するお問合せ

国際交流基金 担当：平昌子 TAIRAMASAKOPRESSOFFICE

Tel: 090-1149-1111 Email: info@tmpress.jp